

しつこいシミの一因。
真皮にまで落ちる、メラニンに先手※1を。
3種の有効成分※2と7種のポーラオリジナル成分※3配合で、進化
美白※4も美肌も目指す、全顔美容液
『ホワイトショット フェイシャルセラム』誕生

株式会社 ポーラ（本社：東京都品川区、代表取締役社長：及川 美紀）は、「ホワイトショット」ブランドより、3種の有効成分と7種のポーラオリジナル成分配合で進化した、美白も美肌も目指す全顔美容液『ホワイトショット フェイシャルセラム』（25mL ¥16,500<税抜 ¥15,000>、レギュラー リフィル 25mL ¥15,400<税抜 ¥14,000>、ラージ リフィル 50mL ¥27,500<税抜 ¥25,000>、ポンプ交換用 ¥1,100<税抜 ¥1,000>）を2024年2月1日に発売します。

創業当時から美白研究を続けてきたポーラが、今回初めて発見したのは、肌の奥の真皮にまで落ちるメラニンが、肌を暗く見せていたこと。『ホワイトショット フェイシャルセラム』は、真皮に落ちる、メラニンに先手ケアを提案します。

【製品特長】

- ◆シミの元となる、メラニンの発生そのものに鍵をかけるように働く美白有効成分ルシノール®、美白有効成分ビタミンC誘導体、肌アレを防ぐ有効成分グリチルリチン酸2Kの3種の有効成分と、新ポーラオリジナル複合保湿成分「MPクリアリキッド※5」を含む7種のポーラオリジナル成分を配合。
- ◆肌への浸透※6を追究。濃密※7なのに水のような感触で、つけた瞬間、肌になじむ。ベタつかず、後に使うアイテムやメイクを邪魔しないテクスチャー。
- ◆メラニンの生成を抑えてシミ・ソバカスを防ぐ、肌アレを防ぐほか、紫外線によるダメージをケアし、日焼け後のほてりを防ぐ、乾燥してくすんだ印象の肌にうるおいを与え、ツヤのある柔らかな肌に整えるなど、美白も美肌も目指す美容液として、進化。

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約510店舗・旗艦店「ポーラ ギンザ」・全国有名百貨店等ポーラコーナー82店舗を含む約2,800店、日本国内空港免税店コーナー12店舗、ポーラ公式オンラインストア（<https://www.pola.co.jp/ec/>）にてお取り扱いします。（2023年3月末時点）海外では、中国大陸・香港・台湾・マカオ・タイランド・シンガポール・マレーシア・韓国・ベトナム・インドネシアの10の国と地域、オーストラリアの免税店にて順次発売予定です。

2024年2月1日発売

ホワイトショット フェイシャルセラム <美容液>

販売名：ポーラ WSフェイシャルセラム

【医薬部外品】美白有効成分：ルシノール®、ビタミンC誘導体

肌アレを防ぐ有効成分：グリチルリチン酸2K

25mL ¥16,500（税抜 ¥15,000）

レギュラー リフィル 25mL ¥15,400（税抜 ¥14,000）

ラージ リフィル 50mL ¥27,500（税抜 ¥25,000）

ポンプ（交換用） ¥1,100（税抜 ¥1,000）

◆無香料・無着色

◆アレルギーテスト済み（全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません）

※1：メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。

※2：ルシノール®（4-n-ブチルレゾルシン）、ビタミンC誘導体（アスコルビン酸2-グルコシド）、グリチルリチン酸2K ※3：4種の保湿成分と3種の複合保湿成分

※4：メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。

※5：センブリエキスとショウブ根エキスの複合成分 ※6：角層まで ※7：テクスチャーのこと

White shot

しつこいシミの一因。

真皮にまで落ちる、メラニンに先手^{*1}を。

3種の有効成分^{*2}と7種のポーラオリジナル成分^{*3}配合で、進化
美白^{*4}も美肌も目指す、全顔美容液

『ホワイトショット フェイシャルセラム』誕生

創業当時から美白研究を続けてきたポーラが、今回初めて発見したのは
肌の奥の真皮にまで落ちるメラニンが、肌を暗く見せていたこと。

『ホワイトショット フェイシャルセラム』は、
真皮に落ちる、メラニンに先手ケアを提案します。

シミの元となるメラニンの発生そのものに鍵をかけるように働く美白有効成分ルシノール[®]、
美白有効成分ビタミンC誘導体、
肌アレを防ぐ有効成分グリチルリチン酸2Kの3種の有効成分と、
新ポーラオリジナル複合保湿成分「MPクリアリキッド^{*5}」を含む7種のポーラオリジナル成分を配合。

肌への浸透^{*6}を追究。濃密^{*7}なのに水のような一滴がすばやく肌になじむテクスチャー。
メラニンの生成を抑えてシミ・ソバカスを防ぐ、肌アレを防ぐほか、
紫外線によるダメージをケアし、日ヤケ後のほてりを防ぐ、
乾燥してくすんだ印象の肌にうるおいを与え、ツヤのある柔らかな肌に整えるなど、
美白も美肌も目指す美容液として、進化しました。

2024年2月1日発売

ホワイトショット フェイシャルセラム <美容液>

販売名:ポーラ WSフェイシャルセラム

【医薬部外品】美白有効成分:ルシノール[®]、ビタミンC誘導体

肌アレを防ぐ有効成分:グリチルリチン酸2K

25mL ¥16,500(税抜¥15,000)

レギュラー リフィル 25mL ¥15,400(税抜 ¥14,000)

ラージ リフィル 50mL ¥27,500(税抜 ¥25,000)

ポンプ(交換用) ¥1,100(税抜¥1,000)

◆無香料・無着色

◆アレルギーテスト済み(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません)

※1:メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。

※2:ルシノール[®](4-n-ブチルレゾルシン)、ビタミンC誘導体(アスコルビン酸2-グルコシド)、グリチルリチン酸2K ※3:4種の保湿成分と3種の複合保湿成分

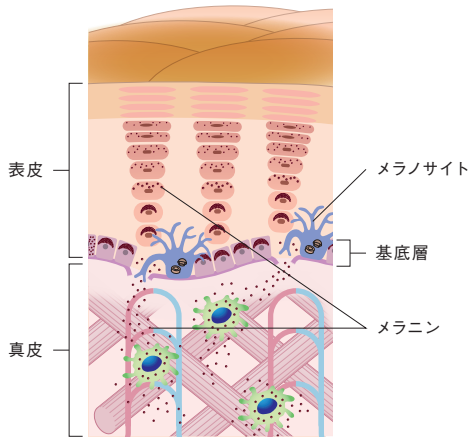
※4:メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。 ※5:センブリエキスとショウブ根エキスの複合成分 ※6:角層まで ※7:テクスチャーのこと



POLA

新着目

メラニン、表皮だけではなく、真皮に落ちてたまる



メラノサイトで生成されたメラニンは、表皮に蓄積されるだけでなく、真皮にも落ちてたまってしまっていることが知られています。そして濃いシミの部位では、表皮だけでなく真皮にもメラニンが存在していることが報告されています。今回ポーラでは、真皮に落ちたメラニンが、肌を暗く見せていたことを新たに発見しました。そこでホワイトショットは、真皮にまで落ちる、メラニンに先手[※]ケアを提案します。

※：メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。

[製品特長]

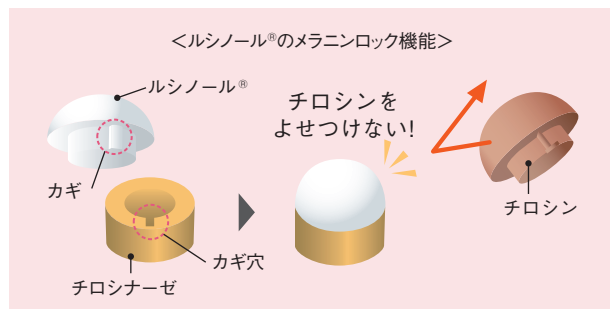
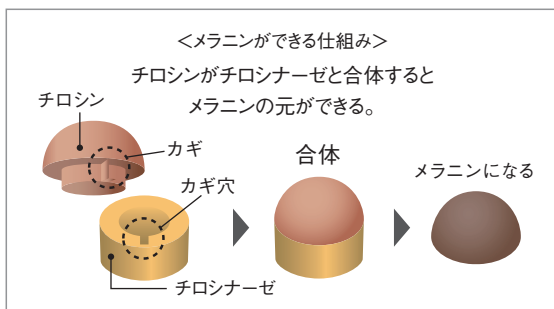
成分

3種の有効成分と7種のポーラオリジナル成分を配合

- ◆メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ：美白有効成分「ルシノール[®]*1」を配合。
美白有効成分「ビタミンC誘導体^{*2}」を配合。
- ◆NEW 肌アレを防ぐ：有効成分「グリチルリチン酸2K」を配合。
- ◆NEW ポーラオリジナル複合保湿成分「MPクリアリキッド^{*3}」を配合。
- ◆ポーラオリジナル複合保湿成分「m-Aクリアエキス」「ディーブラスター」を配合。
- ◆ポーラオリジナル保湿成分「クジエキスクリア」「SCRリキッド」「EGクリアエキス」「YACエキス」を配合。
- ◆保湿成分「マジョラムエキス」「ショウキョウエキス」「ルイボスエキス」「アケビ茎エキス」を配合。

ポーラが承認を得た^{*4}美白有効成分 ルシノール[®]の「メラニンロック機能」

シミの元となる、メラニンの発生そのものに鍵をかけるように働く機能。これを、「メラニンロック機能」とポーラが名付けました。ルシノール[®]はチロシナーゼと鍵と鍵穴のように合体することで、チロシンとチロシナーゼの合体を防ぎ、メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぎます。



※1：4-n-ブチルレゾルシン ※2：アスコルビン酸2-グルコシド ※3：センブリエキスとショウブ根エキスの複合成分 ※4：医薬部外品有効成分として

*イラストはすべてイメージです

White shot

[製品特長]

効能・目指す肌

ホワイトショットのテクノロジー^{※1}。美白^{※2}も美肌も目指す

- ① 真皮にまで落ちる、メラニンに先手を。メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。
- ② 清らかに澄みわたるような、うるおいのある素肌を目指す。
- ③ 肌アレを防ぐ。
- ④ 肌にうるおいを与え、自然なツヤのある肌を目指す。
- ⑤ 肌にうるおいを与えひきしめ、毛穴の目立ちにくい^{※3}なめらかな肌を目指す。
- ⑥ 肌をすこやかに保ち、落ち着きのあるすこやかな肌を目指す。

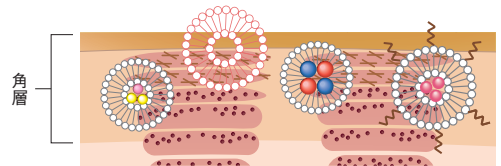
※1: 処方のこと ※2: メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。 ※3: うるおいにより角層の毛穴の目立ちにくい肌状態を保つこと

処方

肌への浸透^{※1}を追求して設計した処方

肌への浸透を追求。

4つの浸透カプセルを配合した「FSショットデリバリー処方」を搭載。
美白^{※2}有効成分ルシノール[®]がシミの発生源^{※3}まで届くことをサポート。



浸透ナノカプセル

浸透ルートを作る。



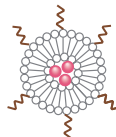
ショットナノカプセル

ポーラオリジナル保湿成分SCリキッド、ポーラオリジナル複合保湿成分m-Aクリアエキスを内包したカプセル。



ディープナノカプセル

ポーラオリジナル保湿成分YACエキス、
ポーラオリジナル複合保湿成分ディープラスターを
内包したカプセル。



NEW MPナノカプセル

ポーラオリジナル複合保湿成分MPクリアリキッドを内包した
カプセル。

*イラストはすべてイメージです

※1: 角層まで ※2: メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。 ※3: メラノサイト

感触

濃密なのに、水のような感触

濃密なのに水のような感触で、つけた瞬間、肌になじみます。

すばやく肌になじんで、ベタつかず、後に使うアイテムやメイクを邪魔しないテクスチャー。

塗布後は、柔らかくすべすべな、自然なツヤのある後肌。



POLA

White shot

[製品特長]

デザイン

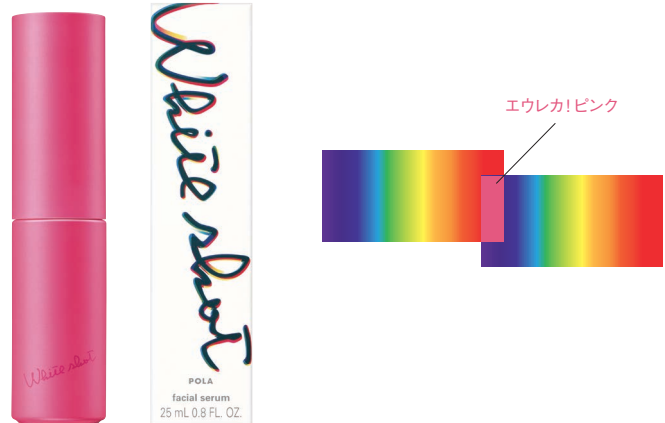
発見・発明の喜びを表現した「エウレカ!ピンク」

常識にとらわれない想定外の着眼の先にある、発見の瞬間の驚きや喜びを表現したピンクにパッケージを刷新。

今回、着目したのは「虹」の7色。虹の中で最も離れた端同士の青色と赤色を重ねると突如ピンク色が出現することから、容器には、その決して交わることのない虹の端と端を重ねたピンクを大胆にあしらっています。想定外の着眼で発見を生むブランドの姿勢を表現したカラーリングです。

この象徴となるピンク色は、古代ギリシャ語で発見・発明を喜ぶ時に使われる感嘆詞「エウレカ!」にちなんで「エウレカ!ピンク」と名付けました。

箱には、新たなブランドロゴとして、虹の7色をあしらったロゴを配置しました。



社会・地球環境への取り組み

容器



バイオマスPETを採用

バイオマス*PETを一部に採用することで、化石資源の保護や二酸化炭素の削減に貢献。

商品外箱



森林認証紙を採用

適切な森林管理のもとに作られた木材を使用した、森林認証紙を採用。

パンフレット



WEBパンフレットを採用

ペーパーレスへの取り組みとして、紙のパンフレットを廃止し、箱に記載されたQRコードを読み込むことで使用方法、全成分表示、使用方法動画が閲覧可能なWEBパンフレットを採用。

生物由来のインクを採用

生物由来の資源(バイオマス)から成分を抽出して製造したインクを一部使用し、箱への印字を行うことで、生態系の保護に繋げる。

- ◆ 使用方法・使用量などは外箱にも記載があります。
- ◆ 5言語対応(日本語・英語・繁体字・簡体字・タイ語)

※植物由来の有機資源(化石資源を除く)

使用方法

- ・ローションで肌を整えた後にお使いください。
- ・顔全体で2プッシュ、部分使用で1プッシュがご使用量の目安です。

<顔全体に使用する場合>

適量を手に出し、手のひらを1~2回軽くすり合わせるようにしてのばし、顔全体にやさしくなじませてください。

<気になる部分に使用する場合>

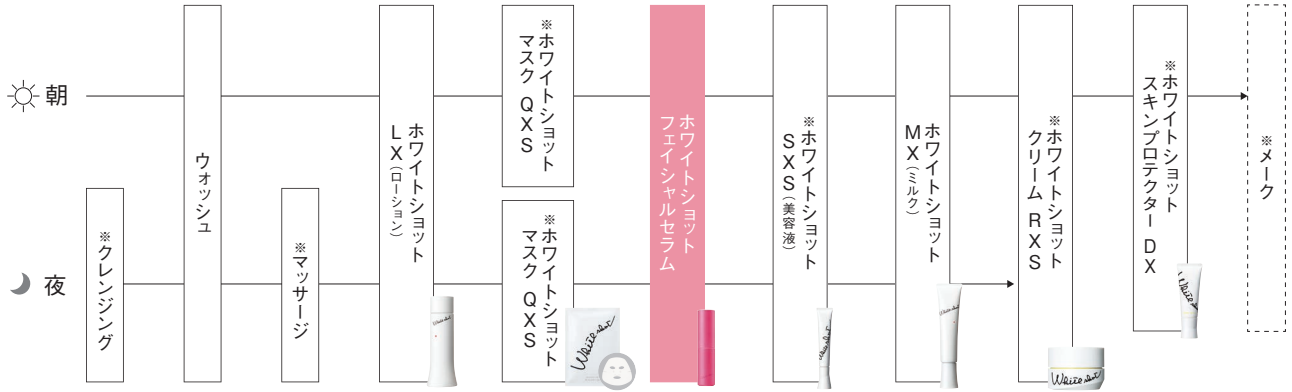
適量を手に出し、指先にとって、顔のシミ・ソバカスが気になる部分にやさしくなじませてください。

POLA

White shot

[製品特長]

お手入れステップ



※肌の悩み・状態に合わせてお使いください。クレンジングは、メイク品使用時は必ずお使いください。 ※スキンプロテクター DXはメイク品を重ねて使用しない場合は、普段ご使用の洗顔料のみで落とすことが可能です。 ※マスク QXSは、朝または夜のどちらかにお使いください。

主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
美白*1有効成分	ルシノール®	4-n-ブチルレゾルシン
	ビタミンC誘導体	アスコルビン酸2-グルコシド
肌アレを防ぐ有効成分	グリチルリチン酸2K	グリチルリチン酸2K
保湿成分	MPクリアキッド*2	センブリエキス、ショウブ根エキス
	m-Aクリアエキス*2	海藻エキス-1、ローズマリーエキス
	ディーブラスター*2	オウゴンエキス、アサガオカラクサエキス
	クジンエキスクリア*2	クララエキス-1
	マジョラムエキス	マヨラナエキス
	SCリキッド*2	ビワ葉エキス
	EGクリアエキス*2	レンゲソウエキス
	YACエキス*2	ヨモギエキス
	ショウキョウエキス	ショウキョウエキス
	ルイボスエキス	アスパラサスリネアリスエキス
アケビ茎エキス	モクツウ抽出液	

※1:メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。 ※2:ポーラオリジナル複合成分またはポーラオリジナル成分。

◆無香料・無着色 ◆アレルギーテスト済み (全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません)

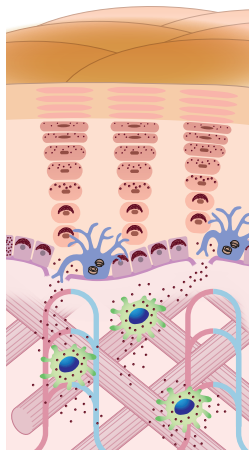
[別添 / ポーラの研究]

ポーラは、シミやくすみについて、多角的な観点から原因はどこにあるのか、今までの常識を疑い、新たな視点でさらなる研究を行ってきました。

新着目

メラノサイトが真皮層に落とした「真皮落ちメラニン」

ポーラは新たに、メラノサイトが真皮層に落とした「真皮落ちメラニン」に着目しました。



【真皮落ちメラニンとは】

肌で炎症などが生じると、基底層を構成するコラーゲンが壊れ、そこからメラノサイトが真皮側に手を伸ばすことで、真皮に落ちてしまったメラニンのことです。

老人性色素斑や肝斑のようなシミ部位でも、表皮だけでなく真皮にもメラニンが存在していることが報告されています。
シミ取りレーザーは真皮までは届きにくく、完全に取り除くことは難しいと考えられます。

この真皮落ちメラニンを研究し、新たに2つのことを発見しました。

業界初
新発見

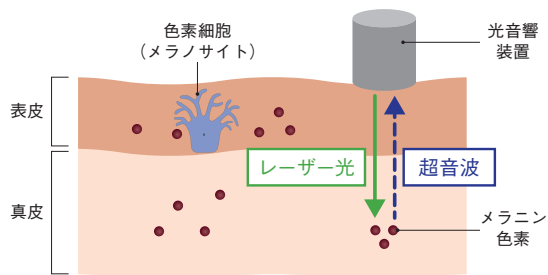
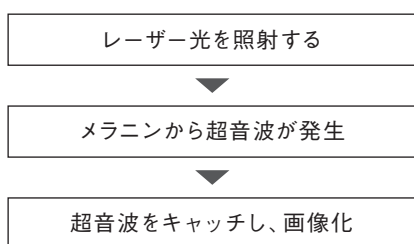
真皮落ちメラニンが肌を暗く見せていた

ポーラは、真皮落ちメラニンが、肌を暗く見せていたことを発見。シミ・くすみの原因になっていると考えます。
これまで、真皮落ちメラニンの存在は知られていたものの、真皮という皮膚の深い領域に存在するメラニンを測定する技術が無く、実際に真皮落ちメラニンが肌にどのような影響を及ぼすのかを実証することが非常に困難でした。

最新技術「光音響法」

ポーラは今回、光音響法という、新たな技術を活用することで、皮膚を切り取ることなく、生きた人の実際の肌に存在している真皮のメラニンを計測。肌の色との関係性を明らかにすることを可能にしました。
この技術は、メラニンに吸収される特定の光を肌に照射し、メラニンが光を吸収したことで発せられる超音波を検出することで、肌の内部のメラニンを計測することができる技術です。

〈光音響法のメカニズム〉



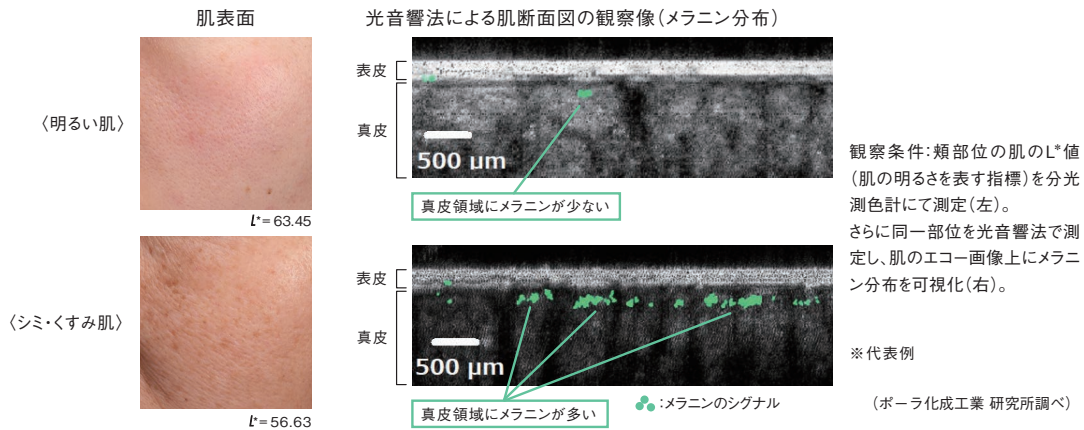
(ポーラ化成工業 研究所調べ) *イラストはすべてイメージです

真皮落ちメラニンの肌への影響

下記は、肌の色と真皮メラニンを計測した画像です。

明るい肌とシミ・くすみのある肌の方を対象に測定を行った結果、シミ・くすみのある肌では、真皮領域に多くのメラニンが存在していることを発見しました。

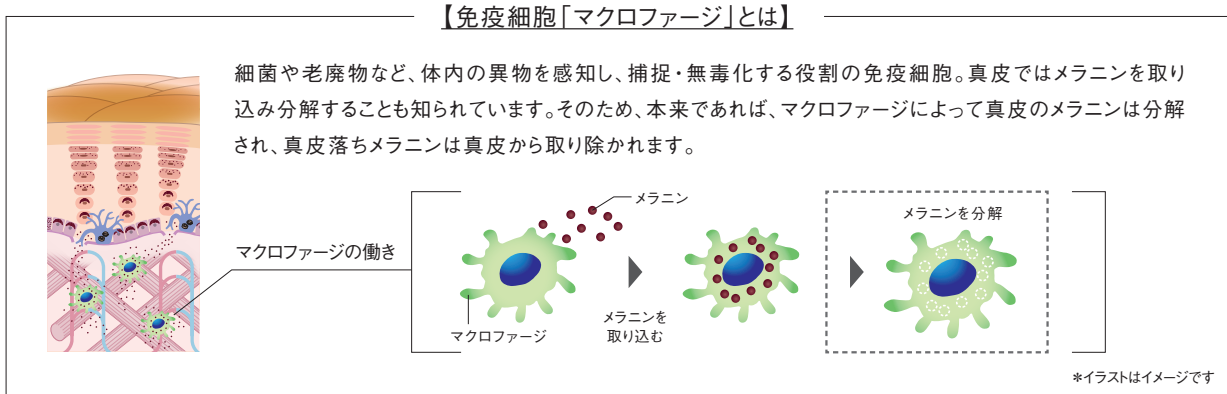
これにより、表皮だけでなく、真皮のメラニンも肌の色に影響していることが初めて明らかになりました。



業界初
新発見

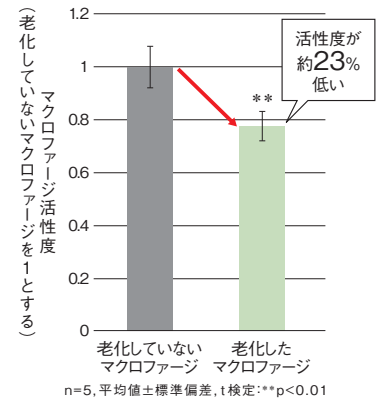
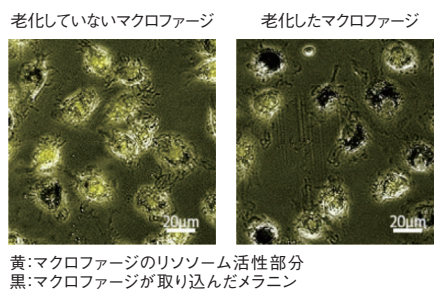
真皮落ちメラニンを分解するマクロファージの機能が、加齢により低下

ポーラはさらに研究を進め、この真皮落ちメラニンを分解するマクロファージの機能が、加齢により低下していることを発見しました。



画像とグラフは、マクロファージの中で分解を担うリソソームの活性を指標として、マクロファージのメラニン分解力を比較したものです。

老化していないマクロファージ(画像左)では、細胞が黄色く強く光り、リソソームの活性が高い一方、老化したマクロファージ(画像右)では黄色く光っている部分が少なく、リソソーム活性、つまりマクロファージの分解力が低下していることが考えられます。実際に、分解力が低い老化したマクロファージ(画像右)では、細胞内のメラニンの塊も濃く大きくなっています。このリソソームの活性を定量化したグラフからも、老化したマクロファージではメラニン分解が低下していることが示唆されます。



(ポーラ化成工業 研究所調べ)